

地域おこし協力隊通信 (No. 7) 繋がりは豊かさ

いろいろな『繋がり』を感じられることは『豊かさ』だと思います。人と海、人と宇宙、人と人、都会にいと海に浮かぶ大地に暮らしていることも、宇宙に浮かぶ星に暮らしていることも、空が宇宙と繋がっていることも、同じ地域の人と繋がることさえも忘れてしまいがちです。

この島で暮らしていると、いろいろな『繋がり』を感じる事ができます。それは人、海、自然、大地、恵み、宇宙。なので、種子島は私を豊かにしてくれる素晴らしい島です。

じゃばつちえー子どもたちにとって種子島はもつと素晴らしい島だと、岩岡小学校のたねがしま留学生を見て強く感じました。

ロケットの打ち上げでは宇宙との繋がりを、ウミガメが命を繋ぐ姿を見て、命の尊さを知るでしょう。また、様々な農業体験では、食べ物の有り難さや引き継がれてきた先人の知恵を知る事ができるでしょう。

豊かにしてくれる経験は行

事だけではありません。学校では『その他大勢』から『常に主役』の立場となり、地域では『都会のすれ違いの大人たち』から『地域のあたたかい大人たち』に見守られます。

周囲が一変すれば、新たな自分、成長した自分に出会えるに違いありません。そのような環境での生活を、人も自然も豊かなこの島で、強い絆で結ばれた仲間たちと共有するので、すから、深く刻まれた想い出は消えることのない『宝物』になると思います。

同じ環境、同じ仲間です。仲良く過ごすのも大切な事だと思いますが、小学校6年間の1年間だけでも『全てをひっくり返してみる』のは、思春期を迎える前の子どもにとって、とても大きな成長への『種子』になる筈だと感じました。(松田)



関西で鹿児島を堪能 第13回関西かごしまファンデー

鹿児島県出身者や鹿児島ファンが集う第13回関西かごしまファンデー(関西鹿児島県人会総連合主催)が、4月16日に大阪市の京セラドーム大阪で開催されました。

ファンデーには3万1千人が訪れ、故郷の懐かしい味と芸能を楽しみました。

観光物産展には約250企業・団体から324ブースが出店。本町からも菓子処渡辺、ひめ工房、ホテル・レストラン公園通り、花とお菓子の利休が安納芋を使ったお菓子やかるかななどの特産品を出展しました。

また、出展に際し近畿中種子会から多方面でのご支援をいただきありがとうございました。



大盛況の関西かごしまファンデー

